



長崎県病院企業団
長崎県対馬病院



住所 817-0322 長崎県対馬市美津島町雞知乙1168番7
電話 (代 表) 0920-54-7111
(地 域 連 携 室) 0920-54-7172
(代 表 FAX) 0920-54-7110

○病院理念

私たち対馬病院職員は

「対馬の人々が、泣きながら生まれ、健やかに育ち、朗らかに働き、穏やかに老いて、安らかに人生を終えること」ができるよう支援します。

○基本方針

- ・医療の確保と医療水準の向上
- ・患者中心の医療
- ・保健・福祉との連携
- ・安全管理の徹底
- ・健全経営の確保
- ・職員の意識の向上

○対馬の中核病院として機能するとともに、対馬の地域包括ケアシステムを支える重要な機関として活躍できるよう、今後も邁進いたします



平成31年4月1日付けで、長崎県病院企業団対馬病院院長に就任致しました、八坂貴宏と申します。

私は対馬市上対馬町出身で、長崎大学医学部在学時に長崎県医学修学資金の貸与を受け、長らく長崎県五島列島の基幹病院に勤務しておりました。この度、川上前院長の退任に当たり、新院長として対馬病院の運営・経営に当たることとなりました。地域の皆様、宜しくお願い致します。

長崎県の離島地域は、過疎化、高齢化が進み、地域の活力低下や人材不足が大きな問題となっています。

保健医療分野においても、医療体制再編成や様々な人材確保策を講じていますが、医療資源ならびに人材不足の解消には至っていない状況にあります。

しかし、基幹病院を中心とした人材派遣や情報ネットワークの構築、医療と介護や福祉の連携は強化されてきており、限られた資源を有効に活用する地域医療、地域包括ケアの基礎はできつつあると考えています。

対馬病院において、まずは診療機能の充実向上を図ります。

24時間体制の島民医療の確保、心臓カテーテル治療や脳梗塞血栓溶解療法、がん診療の向上、外科・整形外科手術の充実、小児周産期医療・精神医療の維持など、地域完結型の医療をさらに発展させたいと思います。

次に、長崎医療情報ネットワーク（あじさいネット）を利用して、対馬島内の病診連携を強化し、市民の疾病予防、医療の効率化を目指します。

また、対馬における地域包括ケアシステム充実のため、訪問看護や在宅医療、地域リハビリテーション、認知症対策を推進したいと思います。対馬市民は検診受診率が低く、定期的な運動を行う習慣が少ないとのことなので、健康増進のための保健予防施策にも注力したいと思います。

対馬は古い歴史や文化があり、自然や食豊かな素晴らしい島であると思います。

この島で生を受け、健やかに生きぬけるよう、島民の皆様の人生を支えたい、そのために職員一同、思いやりと向上心を持って、日々の診療に取り組みたいと思います。

長崎県対馬病院 院長 八坂貴宏

■概要

所在地 : 長崎県対馬市美津島町雞知乙1168番7
敷地面積 : 33,704.16㎡
建築面積 : 6,649.89㎡
延床面積 : 20,360.34㎡
駐車台数 : 645台 (うち外来用319台)
病床数 : 275床 (うち地域包括ケア病棟104床、精神45床、
結核4床、感染4床)

標榜科目 (25科)

- | | | | |
|---------------------------------|---------|--------|--------|
| ①内科 | ②循環器内科 | ③神経内科 | ④血液内科 |
| ⑤小児科 | ⑥外科 | ⑦脳神経外科 | ⑧整形外科 |
| ⑨リウマチ科 | ⑩泌尿器科 | ⑪産婦人科 | ⑫眼科 |
| ⑬耳鼻咽喉科 | ⑭皮膚科 | ⑮精神科 | ⑯放射線科 |
| ⑰消化器内科 | ⑱人工透析内科 | ⑲麻酔科 | ⑳臨床検査科 |
| ㉑リハビリテーション科 | ㉒救急科 | | |
| ◎ 総合腫瘍科 (㉓腫瘍内科 ㉔腫瘍外科 ㉕緩和ケア放射線科) | | | |

手術部門 手術室：4室
手術室1～3：クラス10,000
手術室4：クラス1,000【バイオクリーンルーム】
透析部門 透析ベッド：40床

■主な特徴

○医療機能の充実と強化

- *救急部門 (ハイケアユニット(HCU)8床設置等) の充実
- *がん患者に対する医療機能向上のため、放射線治療装置(リニアック)を導入
- *人工透析ベッド数40床 (旧2病院32床) に増床
- *地域包括ケア病棟 (104床) の設置
- *標榜科目の増設 (血液内科、腫瘍内科、腫瘍外科、緩和ケア放射線科、人工透析内科、臨床検査科)

○患者へのアメニティに配慮

- *病棟はスタッフステーションからの動線を短くする平面形状
- *環境の良い南側にリハビリ室を設け、屋外リハビリスペースを設置
- *急性期ケア病棟、手術部門と同じ階に家族宿泊室を4室設置

○機能的な動線

- *各階とも患者エリアと職員エリアを明確にした、わかりやすい形状
- *エレベーターは中央に集約し、患者用エレベーター2台、寝台用エレベーター2台、給食用エレベーター1台、物品搬送用エレベーター1台を機能分離することで、患者様やお見舞いの方々がサービス搬入等と交錯することなく、各フロアへの移動することが可能
- *救急と感染症エレベーターは1台独立

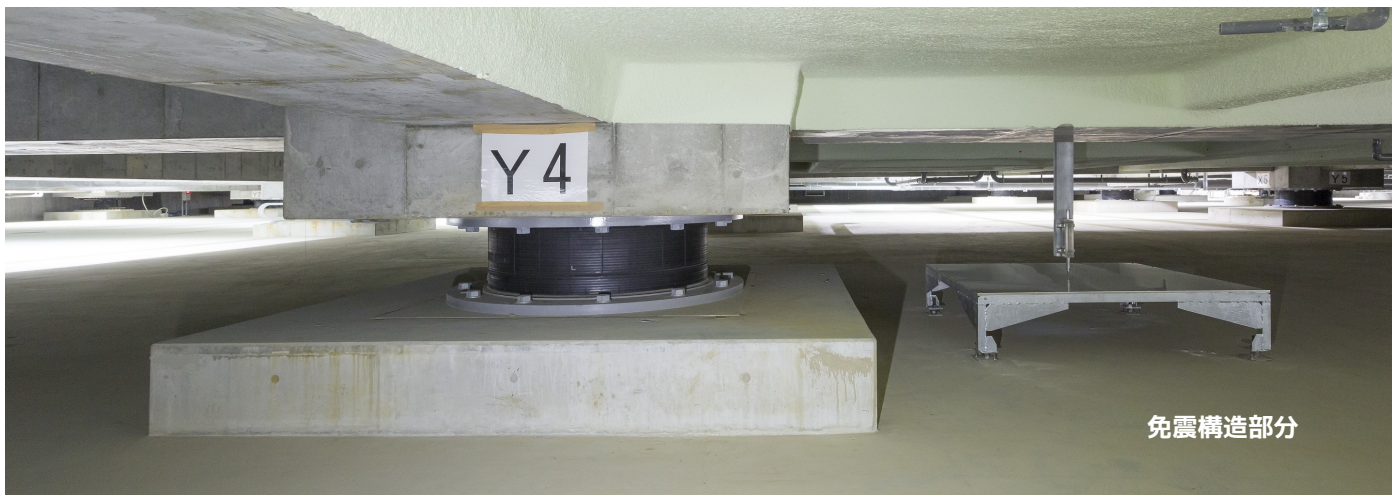
■災害に強い病院

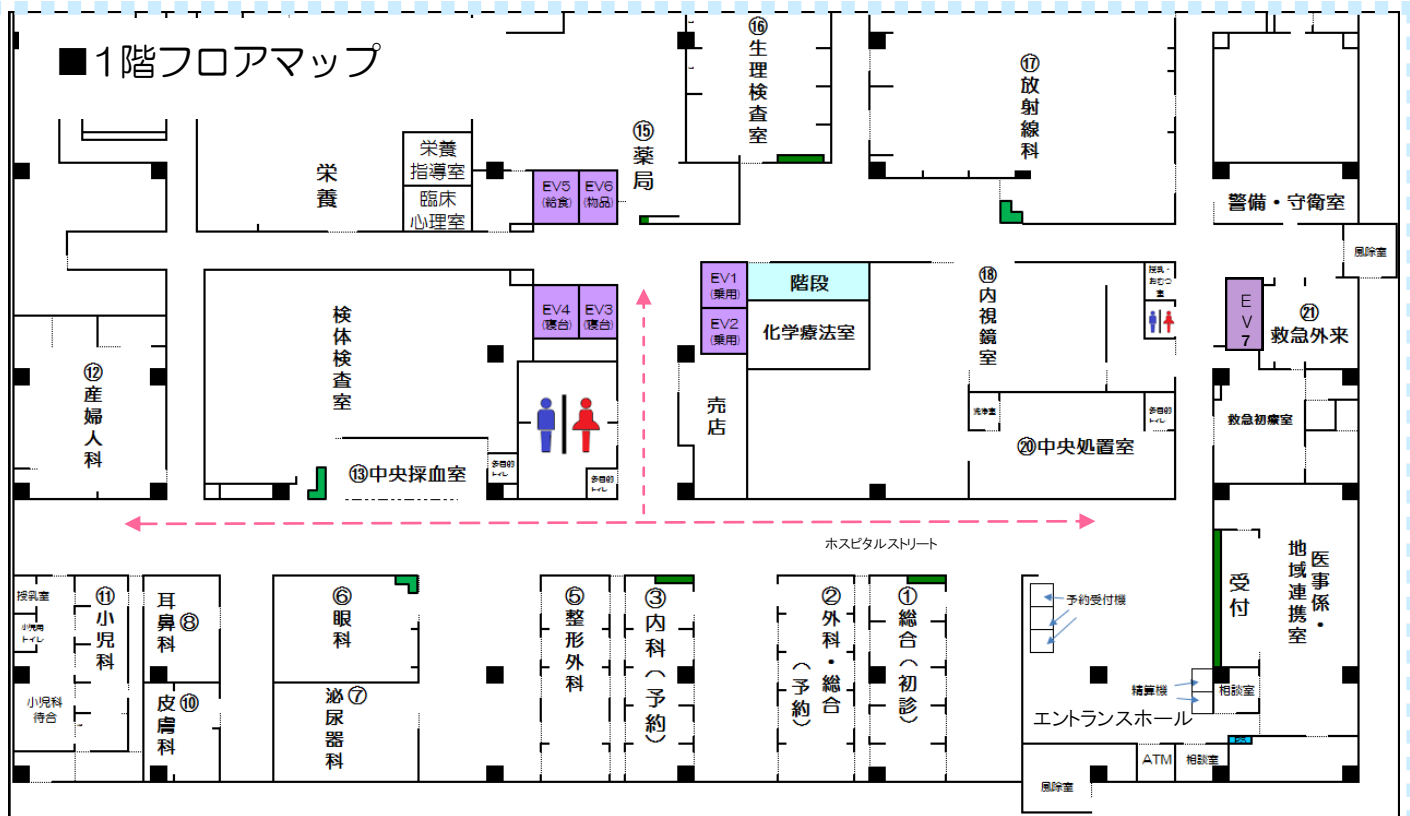
対馬病院は対馬で唯一の災害拠点病院であるために、

- ①震災時における病院機能維持に強い効果を発揮する免震構造を採用することで、地震によるゆれを軽減し、医療機器や家具の転倒を防ぎ、医療の継続を可能とします。
また、免震機能を採用することで、阪神大震災クラス地震時でも病院機能を維持することが可能となります。
- ②高潮に配慮した、電気室の配置（2階）と、非常用発電機や受水層の高台への設置を行いました。
- ③災害拠点病院として、不慮の大災害に傷病者を受け入れることができるトリアージスペースを確保しました。
- ④埋立地における液状化を考慮し、車両通路及びトリアージスペースに液状化対策（地盤改良）を行いました。
- ⑤医療的孤立に備え、災害時における必要給水量の5日分相当を確保し、非常用発電機も5日間の無供給運転が可能です。

免震の機能について

- 絶縁機能** ……地震の揺れが建物に伝わらないように縁を切る機能
- 支持機能** ……地震の揺れを受けても安定して建物荷重を支える機能
- 減衰機能** ……地震による建物の揺れ幅を少なくする機能
- 復元機能** ……地震後に、建物が元の位置に戻るための機能





●自動精算機の導入

自動精算機を導入することで、会計の待ち時間の短縮を図ります。

●電子カルテの導入

電子カルテを導入することで、カルテの運搬にかかっていた時間の削減、診察の効率化を図ります。

エントランスホールから伸びるオープンエンドのホスピタルストリートにより、外来部門と診療部門を接続し、患者様にわかりやすい導線を確認しました。



医療費自動精算機



再来受付機 (3台設置)



診察室前・待合スペース

■放射線科

放射線科のおもな業務は、CT・MRI・X線撮影を中心とした画像診断と、これら画像診断機器を利用して行われる経皮的・低侵襲治療であるIVRです。

さらに、対馬病院開院に伴い長崎県の離島では初の放射線治療装置（リニアック）も稼働いたしました。診断部門では 2014年4月、トモシンセシス（断層撮影）ができる最新のフラットパネル式乳房撮影装置を設置しました。トモシンセシスとは、乳腺をパラパラ漫画のように1mm間隔で撮影することで、病変と乳腺の重なりを少なくする撮影法のことです。

2015年度対馬病院開院時には、一般撮影装置も全てフラットパネルシステムを採用し、CT装置は64スライスから128スライスCTへ更新されました。CTには、人工関節や義歯など体内金属の周囲の画像が黒く欠損し観察しにくいという欠点があります。新機種には、その欠点を克服する画像処理機能と画質を低下させずに線量を最大80%まで低減できる機能が備わっています。

どの装置も、従来のもより低線量で高精細な画像が提供できるようになり、これまで以上に精度の高い検査が可能となります。

<IVRとは>

局所麻酔のもとカテーテルといわれる細い管を血管撮影装置（DSA）の画像誘導下に目的部位まで進め、「がん」の栄養血管を閉塞させたり、直接抗がん剤を注入する低侵襲的な治療です。手術に比べ入院日数が短く、患者様への負担が軽い治療法といえます。

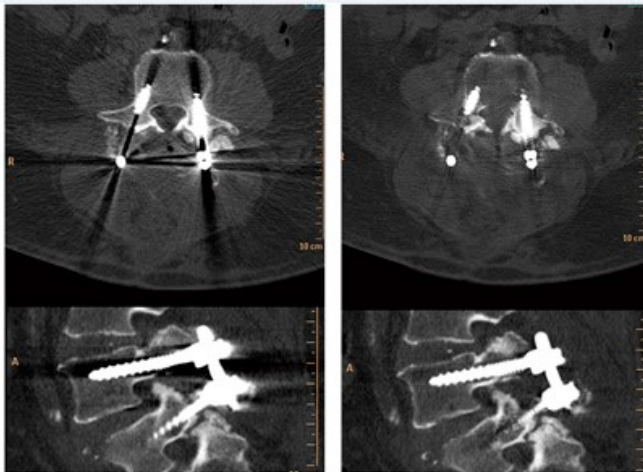
ほかにもがんによって狭窄・閉塞した管腔臓器を拡げる治療や、腫瘍に直接針を刺すことで良悪性を判別する検査を行うこともあります。

高齢の方が多い対馬では、IVRや放射線治療のように低侵襲な治療はこれから増々必要不可欠となってきます。これからも地域の皆様に貢献するために、最新鋭の診断装置や治療法の進化に対応していけるよう努めて行きます。

■128スライス CTイメージ



■80列スライス CT装置

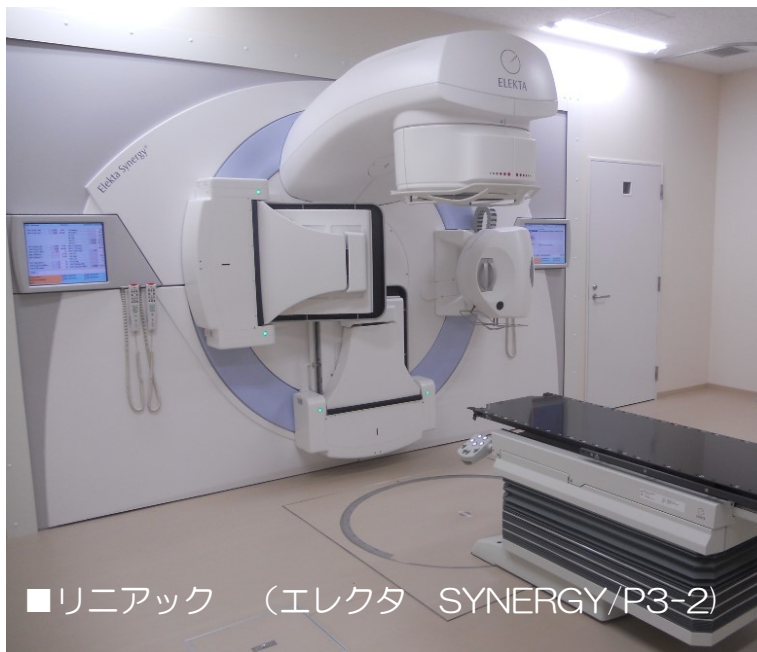


a : O-MAR off

b : O-MAR on



■X線骨密度測定装置 PRODIGNY-C



■リニアック (エレクタ SYNERGY/P3-2)

<一般撮影装置>

RAD SPEED PRO(フラットパネル) 4台

<ポータブル撮影装置>

島津Mobile Art Evolution(フラットパネル) 3台

<乳房撮影装置>

シーメンス MAMMOMAT Inspiration(トモシンセシス搭載)

<マルチスライスCT>

東芝 Aquilion PRIME (80列 160スライス)

フィリップス Ingenuity Elite (64列 128スライス)

<X線骨密度測定装置>PRODIGY-C

<X線透視撮影装置>島津 SONIALVISION (フラットパネル)

<X線血管撮影装置 (DSA) >GE Innova

<放射線治療装置>エレクタ Synergy

●放射線治療装置 (リニアック)

導入効果について

対馬病院では、長崎県の離島病院初の放射線治療装置 (リニアック) が導入されました。この装置が離島地域に導入される事によって、海を渡り九州本土まで出て行くのがつらいような症状を抱えた方でも、地元で治療を受けて不快な症状をやわらげ、最後まで安心して住みなれた土地で過ごせるお手伝いができるものと期待されます。

治療内容について

癌の局所病変を根治を目指す上で、外科的切除と並ぶ有力な治療法です。癌の種類や病期によっては、化学療法との組み合わせで治療効果が高まる事も知られています。

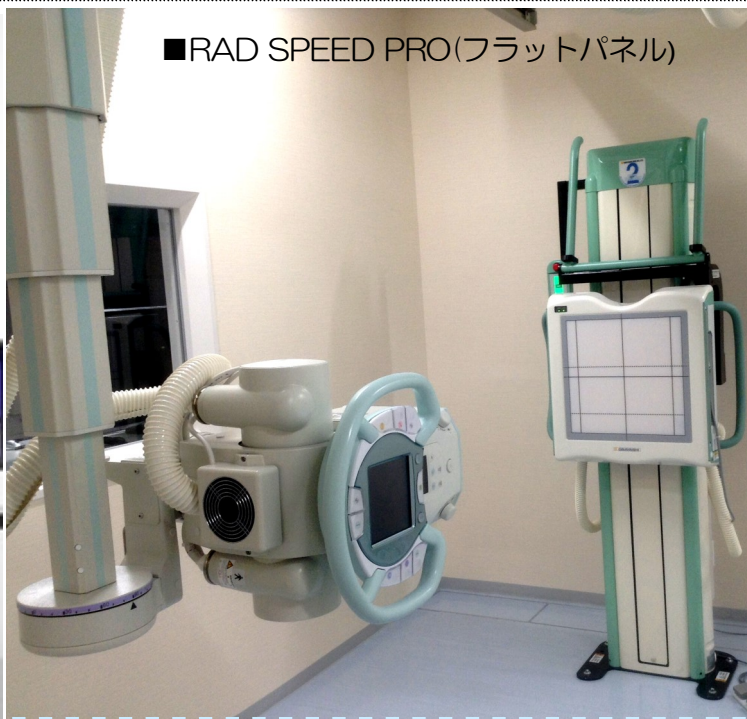
局所治癒が難しい進行病変の場合でも、放射線を当てて病変の増大を止めたり、一時的に縮小させたりすれば、癌の局所病変に由来する不快な症状 (痛み、マヒ、嚥下障害など) をやわらげる事が可能です。

進行癌の方の 症状を緩和する上では、非常に有効な治療です。

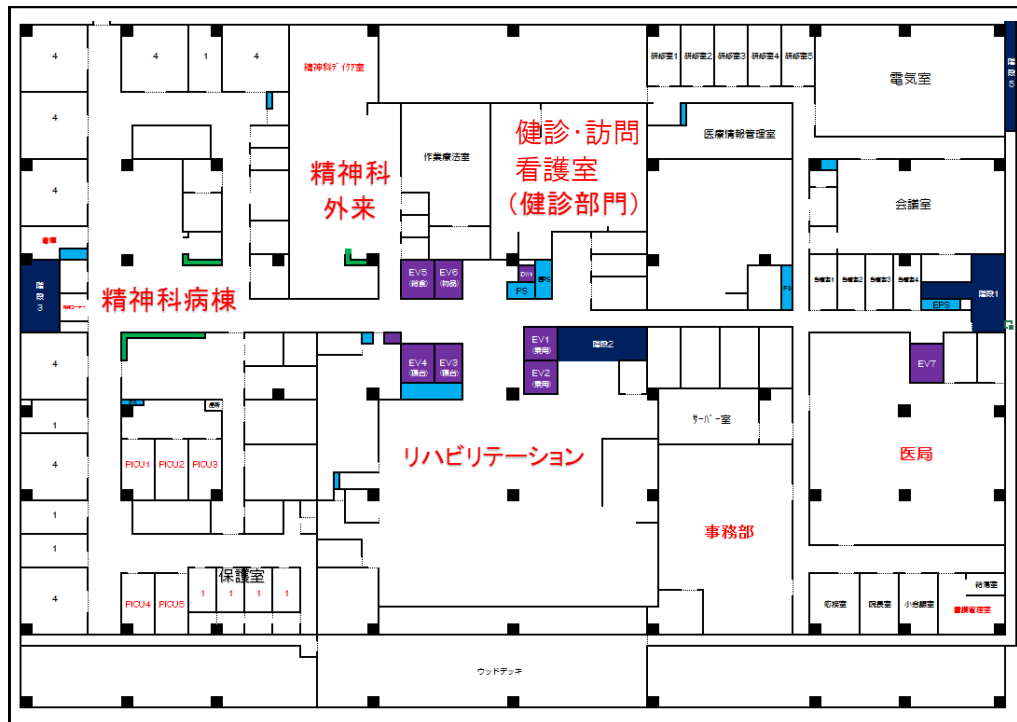
■乳房X線撮影装置
MAMMOMAT Inspiration



■RAD SPEED PRO(フラットパネル)



■2階フロアマップ



リハビリ室



●リハビリテーション科

利用される患者様の意欲向上を促せるよう、明るく開放的な設計となっております。
2階正面で景色も良く、天気の良い日は、テラス（ウッドデッキ）で歩行訓練も可能で、患者様の気分転換にも繋がることと思います。

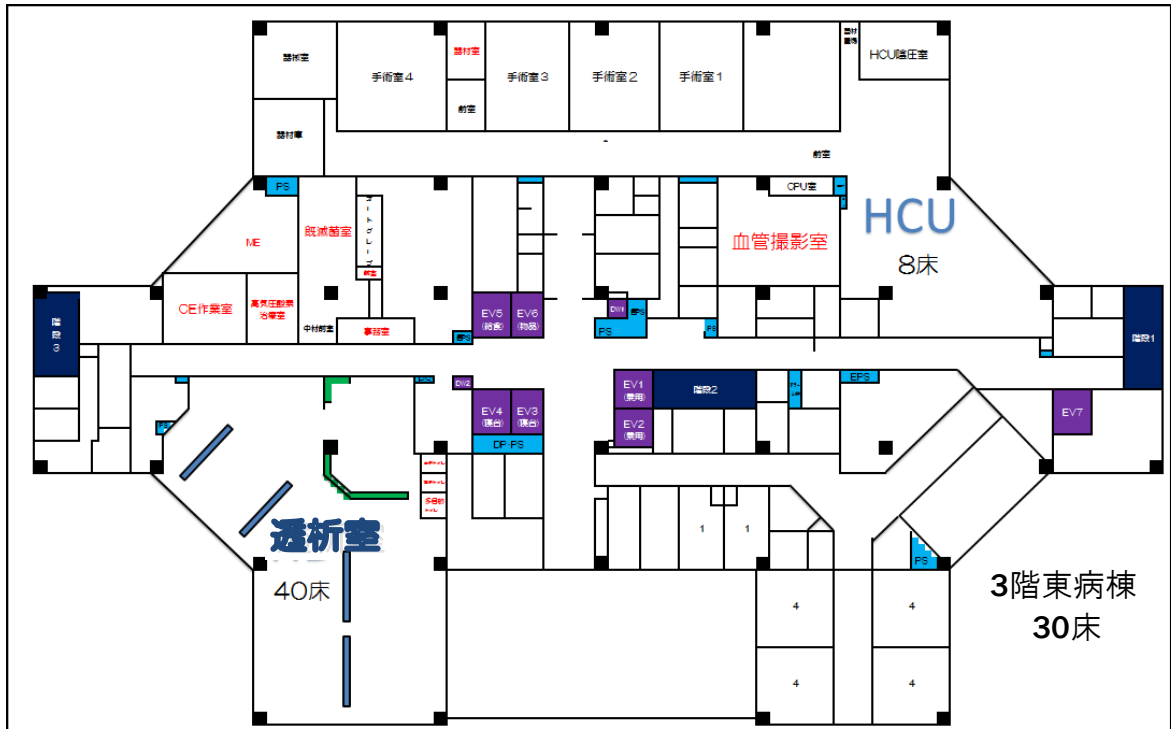


健診室

●健診・訪問看護室（健診部門）

健診部門内に採血室を設置しました。
患者用エレベーターで1階におけると、放射線科・検査部門へ、ストレスなく移動が可能です。プライバシーを重視した、問診室・診察室を設置しており、30人以上が入れる専用待合室を設置しております。

■3階フロアマップ

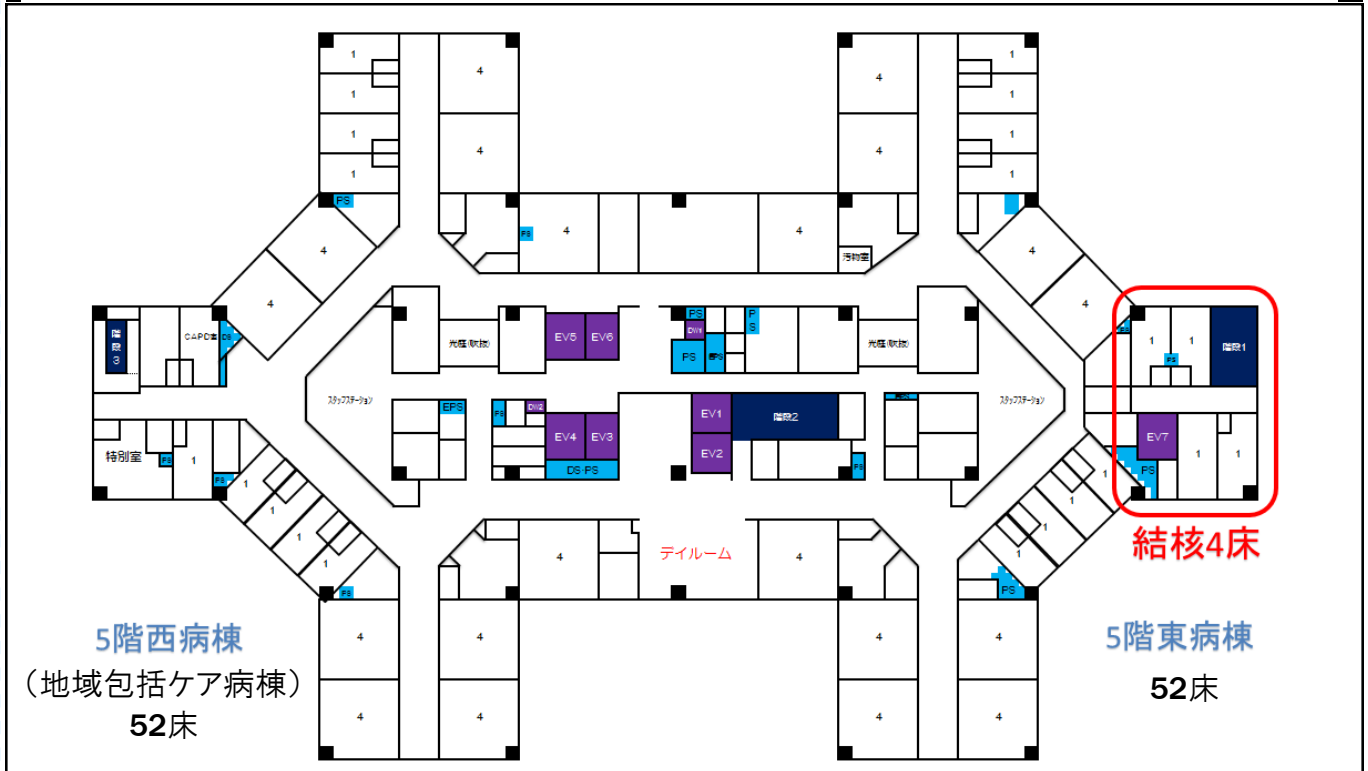


手術室・HCU・急性期病棟は、同一フロアで隣接配置し、術後の患者搬送経路を短縮します。

- HCU・DSA
HCU病棟が、DSA室を担当することにより、入院⇒治療⇒急性期までの治療の介助や、療養上のお世話が円滑に行えます。また、HCU内に陰圧室を設けたことで、新型インフルエンザなどの対応も可能となります。
- 透析室
プライバシーに配慮した、透析用ベッドを40床配置し、内2床は個室対応することが可能です。



■4階・5階フロアマップ



■病棟・病室（4階・5階）について

入院される患者様が快適な入院生活がおくれるよう、大部屋のベッド数を4床に設定し、病室は患者様の小さなマイホームと考え、安らぎを与える家庭的な療養環境づくりを行いました。

また、ダブル十字病棟を採用することで、看護導線を短縮し、スタッフステーションを中央に配置することで、見通しが良く、見守られる安心感に配慮した設計となっております。

○4階東病棟に感染病床4床、5階病棟に結核病床4床を設け、島内で発生の感染症患者様の入院治療が可能となっています。

○4階東病棟・5階西病棟には、入院中にリハビリが必要な患者様や在宅療養の準備段階の患者様、在宅療養中に状態が悪化した患者様などの入院を目的とした地域包括ケア病棟（52床+52床 計104床）を設置しました。

■無菌室について説明

県内離島病院初の無菌室を設置することで、これまで島内では対応できなかった、血液疾患の患者様の入院・治療を島内で受け入れることが可能になりました。

長崎県対馬病院配置図



看護学生修学資金貸与制度のご案内

長崎県病院企業団では、看護師になりたい方の修学を支援する『医療技術修学資金制度』を設けています。

この制度は、国家資格取得後対馬地域病院で看護師として医療技術修学資金貸与の2倍相当の期間を勤務した場合に、返還が全額免除となる制度です。



●初年度年間貸与額

(※入学金、授業料、実習費については上限額、教科書購入費・生活費は定額)

	入学金	授業料	実習費	教科書代	生活費	合計
大学 (4年以上)	282,000円 以内	535,800円 以内	80,000円 以内	50,000円 定額	600,000円 (月額50,000円)	1,547,800円 以内
上記以外の養成施設	169,200円 以内	379,200円 以内	80,000円 以内	50,000円 定額	600,000円 (月額50,000円)	1,278,400円 以内

●次年度以降年間貸与額

(※授業料、実習費については上限額、教科書購入費・生活費は定額)

	入学金	授業料	実習費	教科書代	生活費	合計
大学 (4年以上)		535,800円 以内	80,000円 以内	50,000円 定額	600,000円 (月額50,000円)	1,265,800円 以内
上記以外の養成施設		379,200円 以内	80,000円 以内	50,000円 定額	600,000円 (月額50,000円)	1,109,200円 以内

卒業後、一緒に働きましょう!!

修学資金貸与のお問い合わせ
長崎県対馬病院
TEL:(代表)0920-54-7111
担当:総務係長 齋藤 まで

